

# キャンプファイヤー



## 1 活動のねらい

自然の中で炎を囲みながら自己を見つめ直したり、仲間とレクリエーションを行い一体感を育んだりします。

## 2 活動の概要

闇を照らす炎の神秘的な灯りの中で、火を迎え・送るセレモニー、炎を囲み演じるスタンプとレクリエーションを、参加者の仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。

## 3 人数・時間・場所

- (1) **人数・場所**
  - A営火場 200名程度（電源あり）
  - B営火場 100名程度（電源なし）
  - C・D 営火場 50名程度（電源あり）
- (2) **対象** 年齢は問いません。
- (3) **期間** 5月～10月
- (4) **時間** 1時間～2時間程度（18:30～20:30頃まで）
- (5) **料金(薪セット)**



種 類	内 容	目 安	金 額
キャンプファイヤー 大セット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸太20本（長さ90cm程度）</li> <li>・薪2束</li> <li>・たき付け薪1束</li> <li>・灯油1L</li> </ul>	2時間程度 100名以上	6,000円
キャンプファイヤー 中セット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸太16本（長さ90cm程度）</li> <li>・薪1束</li> <li>・たき付け薪1束</li> <li>・灯油1L</li> </ul>	1時間～ 1.5時間程度 100名以下	5,000円

## 4 準備する物

区 分	内 容	備 考
団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチ等 ・トーチ ・懐中電灯</li> <li>・火の神衣装・薪(持参の場合)</li> <li>・音響設備 ・音楽CD等</li> </ul>	
交流の家	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土のう袋 ・音響設備（貸出可）</li> <li>・火の神衣装（貸出可）</li> </ul>	・薪セットは食数票で注文してください。

## 5 引率者の役割

項 目	内 容
安全指導	火の取り扱い、後片付けの注意喚起
事故発生時の対処	けがや事故が発生した場合の連絡（事務室）
清掃指導	ファイヤーサークルの後片付け・消火確認・終了報告

## 6 交流の家職員の役割

- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ 活動前に、安全管理の説明を代表者に行います。


## 7 指導の依頼について

希望する団体は、進行・レクリエーションの指導を依頼することができます。依頼を希望する場合は、

利用申込書と一緒に「指導依頼申込書」（ホームページ上に掲載）を提出してください。

指導料は、講師1名につき7,700円（1時間30分）です。活動終了後に請求書を発行します。支払いについては、利用の手引き7ページを参照してください。

## 8 活動の流れ

活動の流れ		内容	備考
事前	指導依頼	・「指導依頼申込書」（指導依頼の場合）	・利用申込書と一緒に提出する。
当日	会場準備	・営火場に業者が薪を搬入 ・薪の組み上げ ・火床から5m以上離れた場所に丸太イスを置いて座席を設置（C、D営火場） ・音響機器の使用方法確認	・薪セット購入の場合、食数票で注文する。   準備・片付け
	活動	・営火（儀式、レクリエーション等）	
	活動終了	・営火場の消火（水をかけ消火）確認 ・灯油容器と借用物品の返却	
翌日	後片付け	・灰と燃え残りは、土のう袋に入れて <u>指定の場所に運ぶ。</u> 〔下記マップに記載〕	・受付時に配付された土のう袋を使用すること。ビニール不可。

## 9 実施及び安全管理上の留意点

- 周辺には外灯が少ないため暗闇で転倒する可能性があります。実施前後の注意喚起をお願いします。
- 薪を注文した場合は、各営火場の薪置き場に用意しますので、団体で薪を組み準備してください。
- 雨などで薪を濡らすことのないよう、実施直前に薪を組み上げるようにしてください。  
（荒天中止の場合、薪は濡れていない・束をほどいていない・灯油をかけていない場合は返品可能です。）
- 風速5m/s以上または雷活動動2以上は中止とし、荒天時プログラムへの変更をお願いします。  
風向きを考え、火災ややけど等に注意してください。実施判断は代表者打ち合わせで報告してください。
- 灰になるまで燃やし切り、水をかけて完全に消火したことを確認し、事務室に終了報告をしてください。

